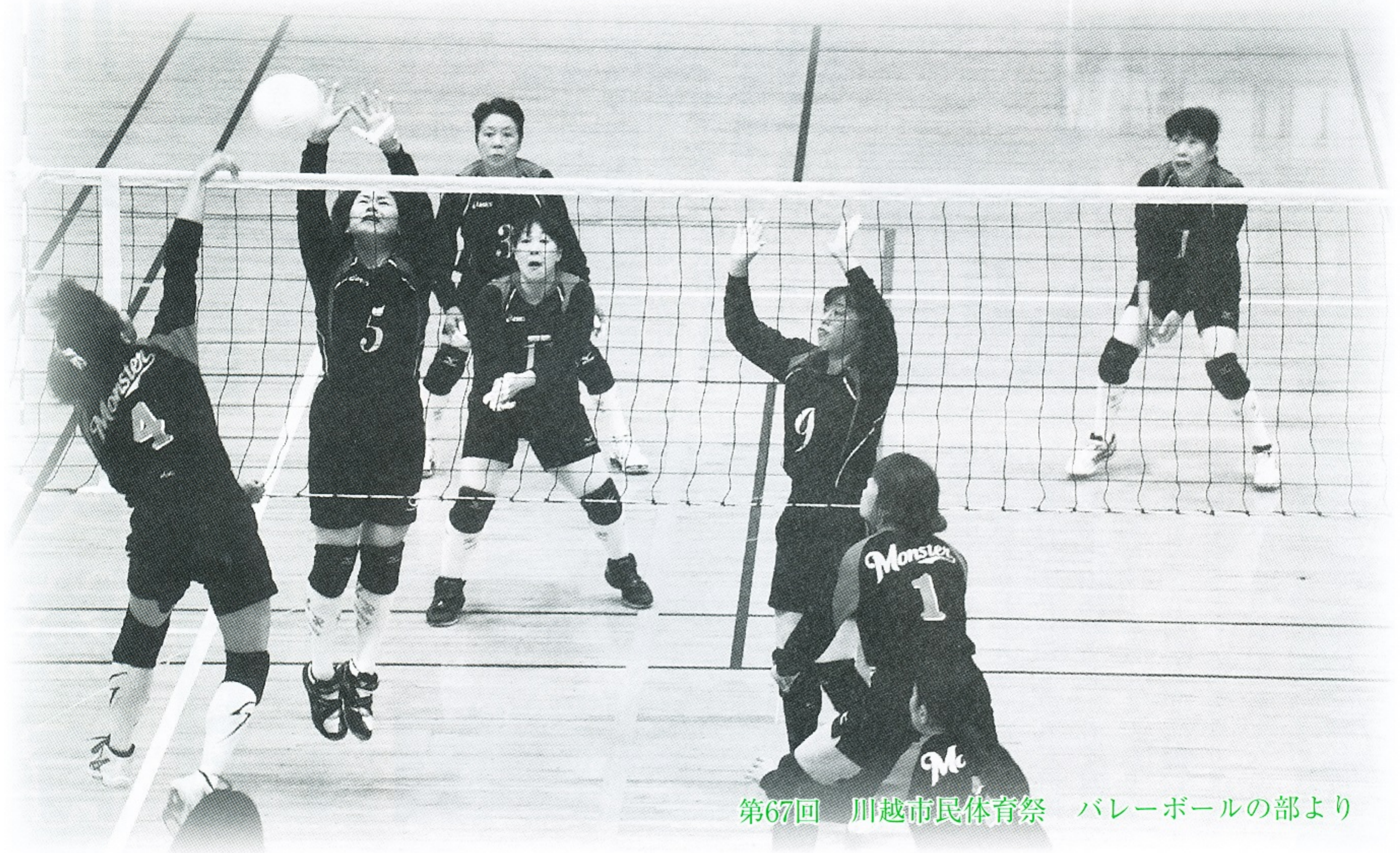


スポーツ川越

発行 川越市体育協会



第67回 川越市民体育祭 バレーボールの部より

フェアプレー精神を考える

川越市体育協会副会長 伊藤博義



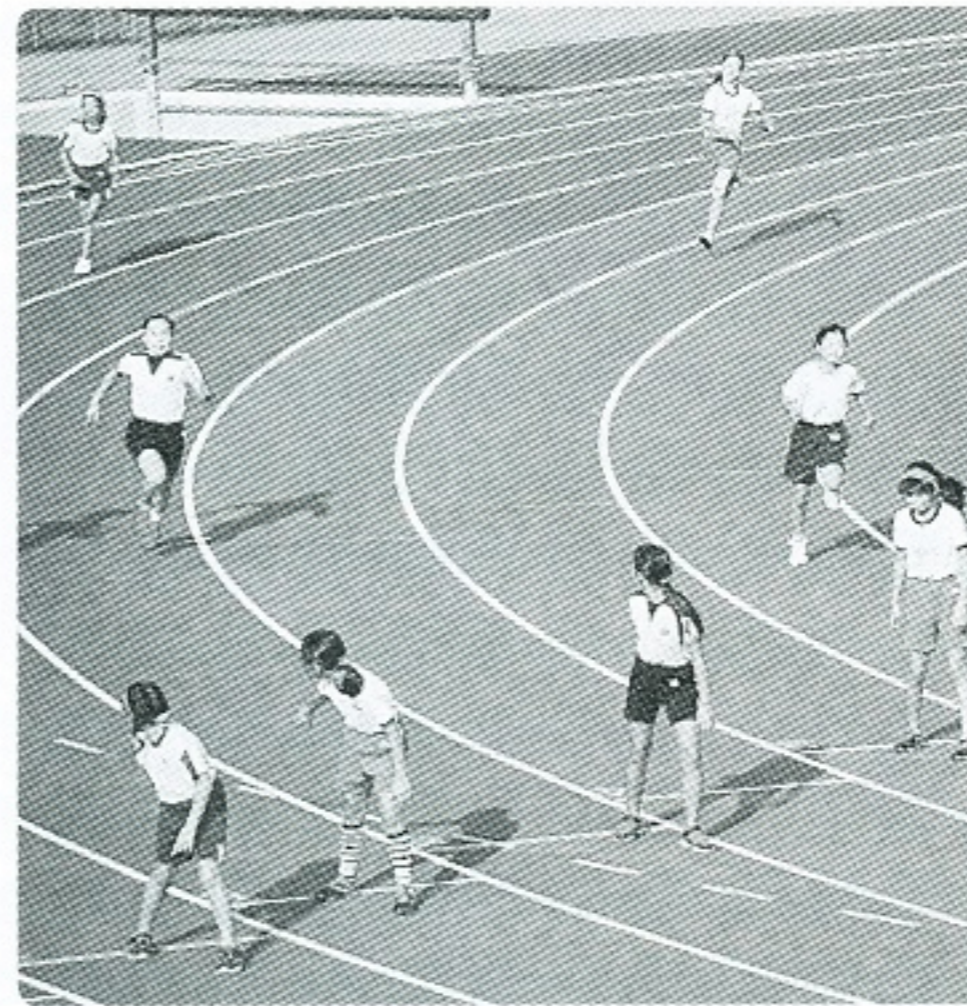
武道における『礼に始まり礼に終わる』の言葉は日本人の誰もが知っている言葉である。スポーツの良さは相手に対する思い遣り、敬服の心、勝利のためにあくなき努力、記録への挑戦等が心技体を磨く。私はバレーボールを通して日本の若い人達の育成に携わった頃、世界の様々な国とゲームを行い、多くの国を訪れてその国の風土人情に触れてきた。日本人は勤勉であり人情家である事は間違いない。しかし海外の人の指導法は、かえって日本人より情に厚い人、恩義に感ずる人、プレーが如何に上手くなるかを必死で研究している人に出会うことが多かった。ある時期ポーランドを訪れ、ワルシャワ市を起点としてナショナルチーム相手に強化試合をして頂いた。最初は日本の若手チームという事で相手

も油断したのか、その頃ヨーロッパでトップチームが日本若手チームに連続で敗れた。その合宿は日本のバレー界にも大きな一石を投じ、後の五輪へ力となったと自負している。ポーランドでは日本の教科書にも出てくるが、杉原千畝（第二次大戦中リトアニア領事官・現ポーランド）はナチスの迫害を逃れて来たユダヤ人の人たち6千余人にビザを発給してその命を救った：と言われていている。私達日本チームに対して『日本人にはお世話になったから：』とのまぶしい言葉と共に温かい「心のおもてなし」を受けた。私自身、恩返し概念を考え直した時である。スポーツは時を越え、人種を越えて全てを飲み込みながら末代まで脈々と受け継がれると云う考えに及んだ。フェアプレーの精神こそ世界を一つに出来、フェアプレーヤーは世界中の人々から称賛され尊敬を集める。2020年東京五輪を控え、スポーツを通じて平和な世界を追い求める事が私達の使命である。

第67回 川越市民体育祭

小学校体育連盟

■ 日程… 10月11日(土)
 ■ 会場… 川越運動公園陸上競技場
 ■ 参加者数… 926名



市民体育祭小学生陸上の部

平成26年10月11日(土)、晴天の下、川越市運動公園陸上競技場です。市民体育祭小学生陸上の部が、盛大に開催されました。開会式では伊藤教育長から激励のお言葉をいただきました。全ての児童が、意欲に満ちた素晴らしい態度で競技に臨むことができました。午前は6年生の部、午後は5年生の部として、総勢926名の児童が、100m走・走り幅跳び・ソフトボール投げ・リレーの4種目で競いました。どの種目も練習してきた成果を十分に発揮し、白熱した競技となりました。

中学校体育連盟

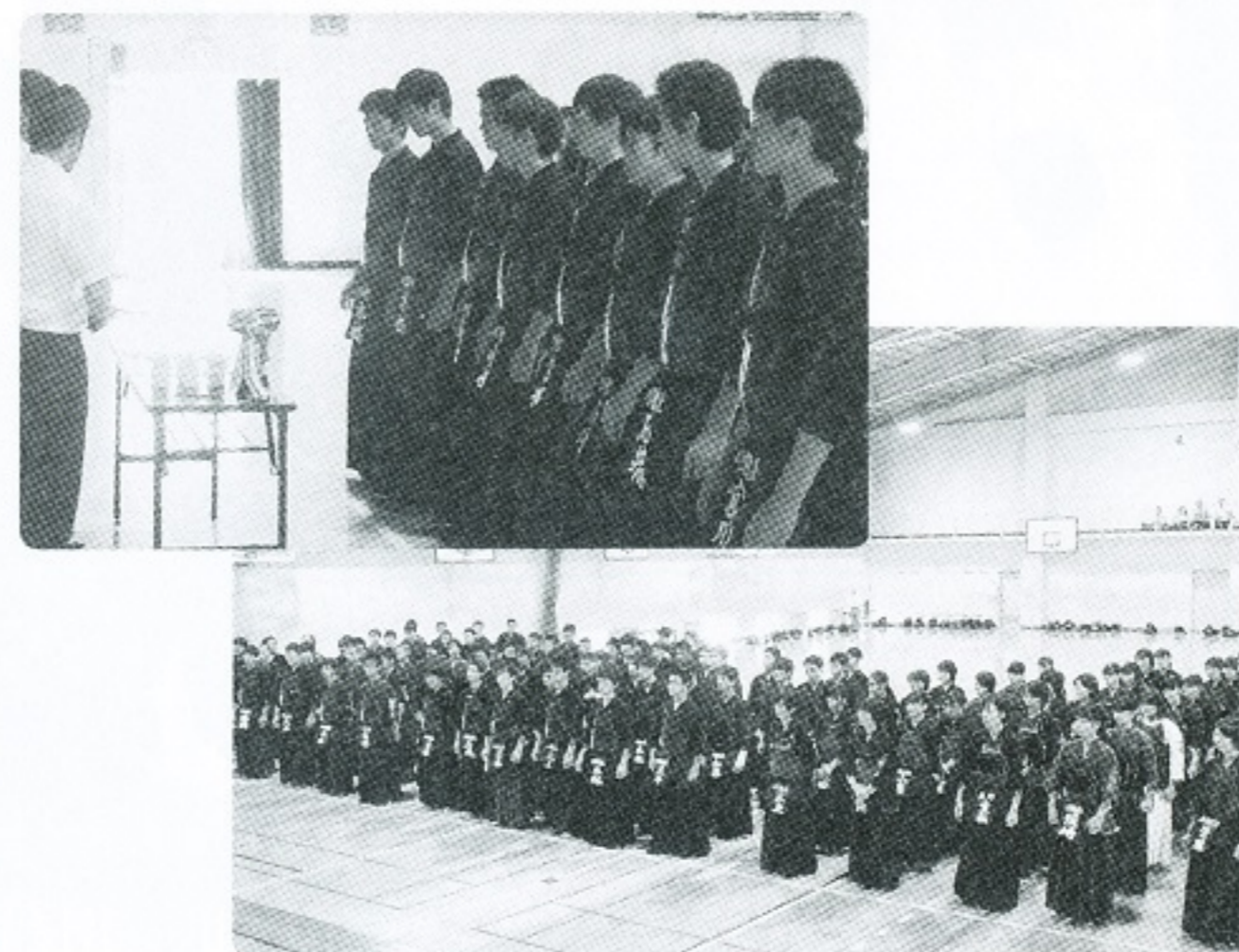
■ 日程… 9月26日(金)～29日(月)
 ■ 会場… 川越運動公園ほか
 ■ 参加者数… 3084名

川越市中学校体育連盟は、「平成26年度川越市民体育祭兼新人体育大会 兼 第27回県民総合体育大会川越市予選会」という大会名で、総合運動公園や各中学校を会場として全16種目が行われました。3年生が引退して、2年生が中心となって戦う最初の公式戦であるこの大会を目標として、夏の暑い中で練習を耐え抜き、どの種目でも一生懸命に戦う姿が印象的でした。



高等学校体育連盟剣道

■ 日程… 9月28日(日)
 ■ 会場… 川越初雁高等学校体育館
 ■ 参加者数… 350名



川越市民体育祭剣道競技(高校の部)は、市内8校が参加し、白熱した試合が行われました。

剣道は、「礼に始まり礼に終わる」と言われるように、礼を重んじる武道です。勝敗にこだわりのながらも、礼を大切に高校生は戦い、非常に素晴らしい大会となりました。今後もより良い大会となるよう努めていく中で、生涯スポーツとしての一面と競技力の向上を目標に活動していきます。

バドミントン連盟

■ 日程… 12月7日(日)
 ■ 会場… 川越運動公園総合体育館
 ■ 参加者数… 122名

男女クラス別によるダブルス大会を開催しました。61組による熱戦が繰り広げられ、大いに盛り上がった大会となりました。参加者からは、次のようなコメントが寄せられました。「とても有意義な大会だった。来年もまた参加したい。」
 「この次は優勝できるように頑張ります。」
 「久しぶりにいい汗をかきました。」



ラグビーフットボール協会

■ 日程… 壮年大会(不惑大会) 10月19日(日)
 ■ 会場… 川越運動公園陸上競技場
 ■ 参加者数… 74名



「すべての年齢でラグビーを楽しむ。」をモットーに、小・中・高校生・一般男子・壮年の5つのカテゴリー、そして女子大会を開催しています。今回は壮年の部の結果を紹介します。赤パン(60代)(27ー15勝ち)紺パン(50代)(7ー10負け)、白パン(40代)(40ー7勝ち)。「試合が終わった後、シャワーを浴びた爽快感は夢のようです。芝生だから、ケガを気にせず思い切ったプレーができました。」赤パン戦に参加した黄色パンツ(70代)の声でした。

加盟団体紹介

川越市ソフトボール協会



川越市ソフトボール協会は、新井良昭会長を中心に春季大会、市民体育祭と年 2 回の大会を行っております。男子は現在 113 チームあり、A、B、C、D クラスと分かれて、各クラスともトーナメント方式で熱戦を繰り広げております。女子は 5 チームの中で優勝を競っています。シニアは 17 チームをグループに分け、グループの 1 位が決勝トーナメントに進むという方式で行っており、年 1 回の技術講習会も開催しております。また、中学生、高校生の試合に審判を派遣し、若手の育成にも力を入れていきます。

川越市ダンススポーツ連盟

11 月 8 日、川越市総合体育館サブアリーナでダンススポーツの部を実施し、多くの市民の参加をいただき無事に開催することが出来ました。

スタンダードのワルツ、タンゴの 2 種目に、延べ 116 名の参加者が計 4 ヒートに分かれ、フロアを十分に使い普段の練習の成果を発揮していただきました。

今回、初めての試みとして、前半 1 時間はダンス初心者を対象とした講習会を実施しました。一般市民の他に、10 月に実施したダンス初級者も参加し、上級者のリードを得ながら楽しく踊っていました。



活躍する選手たち

卓球連盟

卓球競技は、福原愛選手・石川佳純選手・水谷隼選手・丹羽孝希選手など若手選手の活躍で人気のスポーツになっています。

川越市卓球連盟に所属する選手も数多く活躍しております。今回は、小学生、高校生、ベテランの 3 名の選手の活躍状況を報告いたします。



遠山選手(左) ヨーイチ

小学生では、山田小学校 5 年生の「遠山美涼^{みずら}」選手です。遠山選手はお父さん、お母さん、中学生のお兄さんも卓球選手の卓球一家で育ちました。ネットの高さと身長が同じ位の時から、市内の大会に参加していました。戦績は、平成 25 年度全農杯全国ホープス大会 3 位、平成 26 年度全日本卓球大会カデットの部 ベスト 16、平成 26 年度東アジアホープス卓球日本

代表(団体 A チーム準優勝)です。また、平成 26 年世界卓球選手権の J A テレビコマーシャルに出て人気者になっています。

高校生では、「長澤夏帆^{なつほ}」選手です。長澤選手のお父さんも卓球選手で、現在卓球場を経営し、卓球の普及に努めています。長澤選手は野田中学校から埼玉栄高校に進学し、現在 2 年生です。小さい頃から市内の大会に参加し、明るく、素直な性格で、周りの皆から好かれています。戦績は、平成 25 年度に関東大会とインターハイに出場しています。平成 26 年度は、全日本卓球選手権(ジュニア)、東京選手権(ジュニア)及び関東大会に出場し、埼玉県ジュニア卓球選手権大会では優勝しています。現在、来年の全日本卓球選手権大会に向けて猛練習中です。

最後にベテランでは、「片野賢二」選手をご紹介します。片野選手は現在 60 歳で、卓球用品の製造・販売をしている会社に勤務するかわら、埼玉県卓球協会常任理事、埼玉県卓球協会ラージボール部部長を務めています。その他、日本卓球協会公認コーチ指導員・上級公認審判員、アープ理論インストラクターの資格をもっています。市内の講習会をはじめ、全国でラージボールの講師を務めています。戦績は多数ありますが、平成 24 年全国ラージボール大会ダブルス優勝・混合ダブルス優勝、平成 26 年関東ラージボール大会一般男子ダブルス優勝等があります。3 人のこれからの活躍をご期待ください。



長澤選手(右)



片野選手

新加盟団体紹介

川越市ゴルフ協会



川越市ゴルフ協会は昭和61年に発足し、平成26年に川越市体育協会に加盟しました。

現在は、矢

嶋正一会長を中心に年3回の研修会を行い、川越市内で行われる日本ジュニアゴルフ選手権競技、川越市民ゴルフ大会、川越市ジュニアゴルフ教室のボランティア活動等、幅広い年齢層のゴルフ普及に励んでおり、ゴルフを通して交流を深めております。

川越市ゴルフ協会では、主にルールやエチケット等のゴルフに対するマナー、同伴競技者への配慮を重んじております。

また、競技部門の目標として、埼玉県市町村対抗選手権での優勝を掲げております。3年前は5位、一昨年は3位、昨年は7位という成績の為、今年こそは優勝できるように日々精進しています。

今後、2020年の東京オリンピックゴルフ競技が川越市内の

霞ヶ関カンツリー倶楽部で開催される事が予定されており、成功に向けて会員一同精力的に活動をしています。

第11回 川越市生涯スポーツフェスタ2014

平成26年11月3日(祝)、川越

運動公園を会場として、子どもから大人まで、市民の誰もが気軽にスポーツを体験し、心身の健康増進と市民相互の交流を図ることを目的とした「第11回 川越市生涯スポーツフェスタ2014」(愛称:生涯スポーツフェスタ2014)が、2768名の参加をいただき盛大に開催されました。

オリンピックという特別な大会を体感し、多くの方がゴルフに興味を持っていただけるよう、努めて参ります。

ウォーキングコーナー(一般、

親子・家族の部 計601名)、綱引きコーナー(小学生、中学生、一般の部 計82チーム 901名)、体力測定コーナー 計271名、ふれあいコーナー(21コーナー、延べ参加者数7128名)の4つのコーナーに分かれ、昨年より多くの参加者来場のもと、けが人もなく無事に終了いたしました。



連盟・協会 問い合わせ先一覧

団体名	連絡責任者	電話	団体名	連絡責任者	電話
野球連盟	和田昌男		体操連盟	大塚賢一	
卓球連盟	牧野保代		小学校体育連盟	三富けんすけ	
ソフトテニス連盟	根岸とくよし		中学校体育連盟	小笠原よし嘉	
バレーボール連盟	あまた沼忠一		高等学校体育連盟	たけうちゆうき	
バスケットボール連盟	か加藤ともや哉		レクリエーション協会	おか部こういち	
サッカー協会	さか坂しろ代あきお生		バドミントン連盟	ひらおかかず和子	
柔道連盟	おい及川まこと誠		少林寺拳法協会	よし野こう広	
剣道連盟	ない内藤つね常お夫		ソフトボール協会	あら新井よし良あき昭	
弓道連盟	たか高倉まこと真		テニス協会	まつ松もとまさ政ゆき之	
空手道連盟	たか高橋もとき基		なぎなた連盟	と戸田ふみ文子	
陸上競技協会	いいわ岩せよし善ひ彦		ラグビーフットボール協会	さ佐藤しん紳也	
水泳協会	さ佐藤とうあきら明		ゲートボール連合会	いわ岩がみたかお生	
スキー連盟	みや宮もとかず一ひ彦		グラウンドゴルフ協会	もと本おりまさ政あき明	
クレー射撃協会	お小原まさお男		ダンススポーツ連盟	なか野ひろ廣し司	
ライフル射撃協会	にし西川ひとし仁		ゴルフ協会	かん神だ田賢志	
スケート連盟	おお大ぬきあきら了				